

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束廃止の日々の実践について取り組んでいるが、現状、研修機会については、全体会議の際、年1回程度であり、より理解を深める必要がある。	身体拘束を行わない為のより良いケアに努める。	グループホーム会議時に身体拘束廃止について、話し合い、各職員が意識をもつように努める。併設事業所(特養)の会議に参加し、事例を参考にする等、連携を図り、また、伝達行い理解を深める。	6 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。